

2022 (令和4) 年度前期 「地域学総説」 講義計画

地域学総説A：つなぐ・つながる 水曜5限 A20・E53 (予備室 収容人数130名)・オンライン				
1回	4月13日	村田周祐 × 岡村知子 × 竹内潔		地域学の現在地 対面
2回	4月20日	新妻弘明 (日本EIMY研究所所長) (担当：呉)	知る・分かる ー地産地消のエネルギーから現代文明を問いなす	オンライン
3回	4月27日	久保木史朗 (たたみ屋) (担当：白石)	守る・攻める ーこれまでにないかたち	対面
4回	5月11日	小林みゆき (Weリーグ) (担当：木野)	とどける ー多様な生き方を創る	対面
5回	5月18日	篠田洋祐 (NHK ドキュメント72時間プロデューサー) (担当：村田)	撮る ー同じ時代に居合わせた私たち	対面
6回	5月25日	高橋ケンジ (「恵比寿新聞」) (担当：菰田)	つたえる ー身近な他者こそ面白い	対面
7回	5月30日	柳沢穂絵 (NHKディレクター・小説家) (担当：岡村)	つくる ーつくることでつながる	対面
8回	6月8日	黒川優子 (夜間中学) (担当：石山)	学ぶ・つながる ー映画「こんばんは2」の世界から問いなす	対面
<p>◎コーディネーター/サブ・コーディネーター：村田周祐・岡村知子 ◎コース担当教員/(地域創造) 稲津秀樹 (人間形成) 小林勝年・関耕二 (国際地域文化) 岡村知子 ◎TA/佐伯 恵里・富川 健吉 ◎講義の構成は次の通り。終了時、出席票を兼ねた小テストを毎回行います。 時間 (90分) 配分=5分：フィードバック + 75分：講師の講義 + 10分：質疑応答 小テスト：①講義内容の要約、②指定の問いへの回答 ◎「総説A」の成績評定は、①毎回の出席点および報告点 (8回×5点)、②期末レポート (60点) によって評価する。 ※最終レポート課題：これまでの講義内容から関心を持ったことをひとつ以上取り上げ、あなたの暮らしの場のこれまで・これからについて考えてみてください。そのとき「つなぐ・つながる」という考え・視点をふまえてください。 A4 1枚 (表紙無し：文量は自由) 締め切り日：6/22まで Manabaで提出 ◎「総説A」については2回以上の欠席で単位を失うことになるので注意すること。</p>				

地域学総説B：つながりの再検討ー身近で小さい、でも確実なつながりから考える 水曜5限・A20				
9回	6月15日	伊沢正名 (義士師) (担当：菰田)	共生とは ー食べて奪った命を自然に返すこと	対面
10回	6月22日	関根摩耶 (Youtuber大学生) (担当：稲津)	わたしは、アイヌ ーお互いを認め合える世界がいい	対面
11回	6月29日	治田裕臣 (緑浄寺住職) (担当：田中)	他者と私たちのつながり ー暮いとは	対面
12回	7月6日	白石 × 菰田 恵比寿新聞	伝える ー身近な他者こそ面白い	対面
13回	7月13日	稲津 × 呉 夜間中学	学ぶ ー学ぶことは生きのびること	対面
14回	7月20日	佐々木 × 岡村 柳沢穂絵	つくる ーつくることでつながる	対面
15回	7月27日	岡村知子 × 村田周祐 × 竹内潔 × 稲津秀樹	つながりの再検討 ーゆるやかなつながりから考えるー	対面
<p>◎コーディネーター/サブ・コーディネーター：村田周祐・岡村知子 ◎コース担当教員/(地域創造) 稲津秀樹 (人間形成) 小林勝年・関耕二 (国際地域文化) 岡村知子 ◎TA/佐伯 恵里・富川 健吉 ◎「総説B」「総説C」は「総説A」の授業期間中に履修希望を募ります。 ◎「総説B」は「総説A」と同じ題材を「つながり」から再検討し、「総説A」の学びを深める。 9~14回 講師の講義 (60分) + グループ討論・質疑応答 (30分) 15回 講師の講義 (30分) + グループ討論 (30分) + 議論のシェア (30分) ◎「総説B」の成績評定は、①毎回の出席点および報告点 (7回×5点)、②期末レポート (65点) によって評価する。 ※最終レポート課題：総説A・Bの講義内容をふまえて、あなたにとっての「地域学」とはなにかについて論じてください。 ◎「総説B」については1回以上の欠席で単位を失うことになるので注意すること。 ◎講義室は変更の可能性があります。</p>				